

MINORUNO PRESENTS
2014
GUITAR ENSEMBLE CONCERT

KIeGAKU

名手たちの豊演とギター・アンサンブル



中野哲也 (Vba)



梅津樹子 (Cemb)



岩永善信 (G)



柳原光裕 (Pf)



星乃ミミナ (MC)



堀江真知子 (Sop)



田中 良 (Vo)



櫻井陽介 (Mn)



鈴木伸和 (G)



佐々木弘美 (G)



手代木眞澄 (G)



吉田 修 (G)

2014年3月23日(日)14時開演

日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター) シアター・ホール

- ◆ D.オルティス レセルカーダ : A. ヴィヴァルディ 協奏曲二長調 RV93 • L.ボックリー ソナタニ長調 G.448 • ~
- ◆ 13:30開場/入場料:一般4,000円(当日4,200円) 学生2,000円(当日2,200円) 各プレイガイド
- ◆ 後援:(公財)仙台市市民文化事業団 銀河俱楽部 メリー・ミューズ 武藤ピアノ教室 GUITAR WORKSHOP RAISE ハヤシチェンバロ製作所 日本アジアギター教育協会

* Profile *

□ 岩永善信 (ギター) *Yoshinobu IWANAGA* ♪ Guitarist

パリ・エコール・ブルマール音楽院演奏家クラスを首席卒業。第1回日本ギターコンクール第1位入賞、第3回イタリア・ガルニアーノ国際ギターコンクール第1位入賞、第20回バリ国際ギターコンクール第2位入賞など数々の賞を受賞。その後、ベルキーを拠点にヨーロッパで演奏活動を展開、高い評価を得る。1990年、演奏活動の拠点を日本におく。高度なテクニックと研ぎ澄まされた感性、充溢の作曲が加えたダイナミックで豊かな演奏は、聴衆に大きなインパクトを与え、各地で熱狂的なファンを獲得し続けている。また、ソロ活動の他にもチェンバロ、フルート、声楽など他の楽器とも共演し、ギターのジャンルを超えて広く支持されている。2000年以降、活動の場を再び海外にも広げ、アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、スペイン、ペルー、モロッコ、チリ、ジニア、シンガポール、韓国及び台湾など世界各地で積極的に演奏活動を行っている。2003年、シンガポール日本文化交流の実績により感謝状を贈られ、2004年より台中市古物协会の特別顧問として台湾ギター協会の発展に寄与する。2012年、日本アジアギター教育協会の会長に就任。2014年4月にはアメリカ、カナダコンサートを予定している。

□ 中野哲也 (ヴィオラ・ダ・ガンバ) *Tetsuya NAKANO* ♪ Gambist

1955年東京に生まれる。10歳の頃からギターを始めた後、高橋義雄氏に師事。その後日本大学附属ケ丘高校音楽科リードコースに入学。ルネサンス及びバロック・リュートを浜田三彦氏に師事。日本大学芸術学部へ進学後、ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成氏に師事。自身のリサイタル、NBBフレッシュコンサートのほか、東京を中心に全国各地での演奏、講習会など幅広い音楽活動を展開。1989年後村松吉泰新入賞。1990年ソロCD「亡き人をしのびトンボ」を、2010年にオーポエラ、本間正史氏らと「空宝のバロック・オーボエ・ステインズピーカーとグレーニビ」をリリース。現在「オトナル・アンサンブル・メンバー」。横浜市立大学古楽研究科講師。〔? ヴィオラ・ダ・ガンバ(イタリア語 Viola da gamba)は、16-18世紀にヨーロッパで用いられた擦弦楽器。フランス語では「ヴィオール(viole)」、英語では「ヴィオラ(viola)」、ドイツ語では「ガンベ(Gambe)」と呼ばれる〕

□ 植原光裕 (ピアノ) *Mitsuhiko SAKAKIBARA* ♪ Composer / Pianist

仙台市生まれ。東北大学生部、バークリー名古屋大学卒業(首席)。ミュージカルや映画音楽などの作曲、ピアニストとしての演奏活動のほか、大型プロジェクトの企画・構成・音楽監督などを手がける。主な活動として、J・M仙台劇、発車音楽作曲(1989)、「定禅寺ストリートジャズ・フェスティバル」の企画立ち上げ、音楽監督(1991-現在)。教育の分野では、仙台市教育委員会(1999-2003)、宮城教育大学講師(1999-現在)などを務める。2008年にジャズ、ミニット「ハッピー・トコ」を結成し、オリジナル・アレンジによる演奏活動を展開中。2010年8月に1stアルバム「四人は今日もハッピー・トコ」を、2011年8月に2ndアルバム『銀葉の絵』(ラフソディ・イン・ブルー)を、2012年12月に3rdアルバム『Jazz 'n' Oil』をリリース。

□ 星乃ミミナ (詩人・ファンタジー作家) *Mimina HOSHINO* ♪ Fairy

アジア少女少女愛と夢のコンサート代表。社会福祉法人創立理事。日本児童文芸賞選考会評議員。日本童謡協会・日本ベンクラブ・日本歌謡連盟各会員。宮城県古川黎明中学校、高等學校評議員。日本童謡特別賞『余のメダル喜(モンゴル)』《9つの宝島(モンゴル)》受賞者。アジアの国々より団体賞多数。学生時代から現在まで、ボランティア活動をしながら、国内・海外の各地で自作自演の詩・童謡・ファンタジー物語による「愛と夢のコンサート」を数多く開催。作品が数冊書籍版、多数。1970年、詩集「しあわせのかけら」を出版後、現在まで詩集・CD・DVD・出版多数。1988年、ハワイ・イーストウエストジャズル「虹色の祈り」を連続。2012年1月、オーストラリアのワーンズラム友協会・黄金ホールで「星の旋律」(作曲:湯山昭)を上演。同年5月「踊るYOSAKOI愛日本」を作詩。CD(日本語、英語、伊語で録音)、DVDを制作、約2万人が演算、ニューヨークでも講演される。また、「あなたへアニー」作詩(作曲:麻枝)。2013年、「えにしよひろがれ」がNHK総合・東日本大震災特別番組で放送。また、NHKラジオ深夜便ほか、テレビ・ラジオでも作品が放送される。～音楽物語～「～幸せの星のホー～」CD発売(初演:仙台エンバーアンサンブル)。

□ 堀江眞知子 (ソプラノ) *Machiko HORIE* ♪ Soprano

宮城県第二女子高等学校、宮城教育大学音楽科を卒業。その後、二期会の研究生となり在籍中にドニゼッティ作曲「ビバ・ラ・マンマ」でオペラ・デビュー。茨城足立音楽院修了。1984年から3年半に亘り、作曲家・喜伊吹磨氏によって、歌曲作品における解釈及び表現についての個人指導を受ける。1986年「喜伊吹磨歌曲」を東京及び仙台で開催する。その後、二期会や劇団四季などでオペラやミュージカルに活躍。並行してブランク・コクトーのモノ・オペラ「声」とライフワークの取り組み、国内外の公演では高い評価を受けている。2010年、各界の有志とともに「喜伊吹磨の音楽・レクチャー・コンサート実行委員会」を創設。2011年より、「喜伊吹磨の音楽・レクチャー・コンサート」公開講座における講師を担当。2013年11月10日、受講生を中心としたコンサート「歌の語り~恋する日本語~」をミュージカルに於いて開催。音楽の方へ、音楽の使命を伝える。日本という国に生まれたことの幸運を、心に刻み込む。(1) - (2) コンサートに寄せて聞いた小山薫堂氏からのメッセージの実現に向かって、また広く日本の歌曲作品を若手演奏家に伝えることを新たな目標として、コンサート活動を行っている。[CD] アーランク「声」・「日本の歌」

□ 田中 良 (ヴォーカル) *Macoto TANAKA* ♪ Blues Singer

1962年、宮城県白石市で生まれる。ギター・ヒアノを独学でマスター。ブルースやトラディショナル音楽の融合という意味で「バラダイスヴァレー」と名付け、それをテーマに、日本各地や海外(1997年ヨーロッパ・ツアーファン)での演奏活動を続けていた。1990年代後半にはハーピスト木村のほか、木村充揮、有山じゅんじはじめ様々なアーティストとセッション、ライブを展開。1998年の第一回コンサートにも出演。2000年、アラバマ・ブルーミングハム・ジャズ・フェスティバルに参加。1995年、ファースト・アルバム「GOOD ROCKIN」をリリース。ニューオリンズ系ブルース好きのミュージシャンを中心とした活動を重ねる。1998年、セカンド・アルバム「TIN ROOF BAR」をリリース。2001年、サード・アルバム「JAZZ ME BLUES」を制作/リリース。2005年4月にドリームズヴィルからライブ盤「ライブ・アット・エルドラド」をリリース。現在、北海道から沖縄まで、年間100本以上もソロ・ライブを行う他、ジャズ・ドラマの人の朗読、古澤良治郎のライブにもゲスト参加するなど、活発なライブ活動を通じて、日本全国に熱狂的なファンが多数存在している。

□ 梅津樹子 (チェンバロ) *Mikiko UMEZU* ♪ Cembalist

山形北高等学校音楽科を卒業後、上野学園大学音楽学部、同専攻科でチェンバロを学ぶ。1994年卒業。国立パリ地方音楽院(C.N.R de Paris)を米賞付きディプロムを得て卒業。在学中に、フランス、ドイツで演奏会に出演。1996年に帰国。チェンバロを山田真、渡邊勝生、N.スピース、桑田樹子の各氏に師事。アンサンブルを、波大根敏成、広野雅嗣、K.ヴァイス、H.デュフェルの各氏に師事。山形エンバーキューシャンズ(Y.C.M)メンバー、天童市美術館ミュージアムコンサート・パロックシリーズに2003年より企画、出演、仙台クラシックフェスティバル(せんくら)に2007年より出演。松林器樂博物館所蔵のハッカオーボエCD録音に通奏低音奏者として参加。

□ 吉田 修 (ギター) *Osamu YOSHIDA* ♪ Guitarist

仙台市生まれ。9才よりギターを始める。ギター音楽理論を斎藤功一氏に師事。福田通一、佐々木店・M.バルエコ・M.サダノフスキイ・O.ギリア・H.ケップル・T.M.ベーリングの各氏にレッスンを受け、1989年第7回ヘビンギー音楽コンクール優勝。1987年から1999年までラフォーレギター四重奏団に於いてアルトギター奏者を勤める。宮城県仙台二中高等学校ギター部講師。仙台シユーマン協会副会長。日本スペインギター協会会員。日本ジュニアギター教育協会会員。J.S.バッハ国際ギターコンクール協会理事。ミューズネットワークせんだい代表。まだギタースクール主宰。

□ 手代木眞澄 (ギター) *Masumi TESHIROGI*

ギターを作藤恵氏、岩永善信氏に師事。1992年第4回国際ギターフェスティバル仙台(1989-1992)にて「重奏の卵」1位仙台市長賞受賞。ヤマハ音楽教室、TBCカラチャーセンターにて2008年までギター講師を勤める。現在、デスマーチ、ギターアンサンブル及びフレンズギターにて後進の指導にあたる。また、定禅寺ストリートジャズフェスティバル、とってもおきの音楽祭、みちのくギター合奏フェスティバル等、演奏活動中。

□ 佐々木弘美 (ギター) *Hirami SASAKI*

仙台市生まれ。14歳よりギターを持ち、高校在学中より作藤恵一氏に師事。ジョイントコンサートをはじめ仙台市を中心とした演奏活動及び指導を行う。2002年より佐藤由美子のもと、ギターアンサンブル、ライドで演奏、コンサートマスターを務める。2003年~2009年、みちのくギターオーケストラ指揮。2009年、手代木眞澄氏、伊藤文子氏、加藤忠臣氏らとギター四重奏ラティーヌ、ミューズ・カフェを結成。仙台市や志木市などで演奏活動中。2010年よりNPO法人ミューズの講師としてサマーコンサートや設立10周年記念コンサートに参加。講師訪問演奏などで活動中。

□ 鈴木伸和 (ギター) *Nobukazu SUZUKI*

1985年福島県小山市に生まれる。東北大学生部、同大学院工学研究科修了。在学中、ギターを吉生智氏に師事。東北ギターアカデミーに所属する傍ら、仙台市内の大学合同のコンサートの企画、運営に携わる一方、数々の学生ギターコンクールを経験。2006年10月、仙台市太白区楽楽堂ホール・オープンステージにて八木山PEPEギター教室企画開催コンサート「series1 - PEPE GUITAR ENSEMBLE “伝説”」では企画に加え、専門分野の一員として組合制作参加。現在、東京都内のIT企業勤務ながら常に演奏技術と自身の感性向上への勉強に余念がない。

□ 櫻井陽介 (マンドリン) *Yousuke SAKURAI*

仙台市生まれ。6歳よりピアノを、12歳でドラム、14歳でギターを始める。翌年15歳時には既にベビーメタル、ネオクラシカルの世界へと傾倒。高校進学後はエレクトリック・ギター超絶技巧表法にも目覚める。また同時に、改めてクラシックギター音楽の基礎を習得するべく研鑽を積む。2008年10月、七ヶ浜国際音楽ホールにて八木山PEPEギター教室企画開催コンサート「series2 - PEPE GUITAR ENSEMBLE “詩”」に出演する。卒業後、音楽の専門学校にて様々なジャンルに触れる。異なる「音楽」を学ぶ。現在、作曲提供やコンサート、サポート。自身のバンドにて観察活動中。ピアノを齋藤祐一氏に師事。

□ 斎藤 稔 (プロデュース / ギター) *Minoru SAITO*

仙台市出身。1977年東北学院大学法学部卒業。ギターを佐藤恵氏に、リュートを中野哲也、渡辺透の各氏に師事。1975年より、チェンバロ製作家・木村雄雄氏主催の古楽アンサンブル「仙台ルネサンス・コンソート」のメンバー。現在、後進の指導と渡辺透専属幼稚園4歳ギター教育システムの継承、児童に力を注入する一方、ギター、リュート演奏家として活動。また、在仙の詩人・ファンタジー作家足見ミミナ氏に師事。1974年(1972)より10年間、衣紙函担当とそれ以後、同開催音楽コンサートの数々に制作、演奏参加。また、1993、1994年仙台市長賞受賞。アクターズ公演、1995年仙台市文化会館にて「いけばな紅葉詠流草展」「花宇田 花とボム」、1996年多賀城市利25周年、同文化センター開館10周年記念仙台市民ミュージカル「炎の迷宮・アマロの月」他、数々の仙台美術デザイン製作も手がける。2005年10月「series1 - PEPE GUITAR ENSEMBLE “伝説”」を仙台市太白区楽楽堂ホールにて企画開催。2012年10月、ギタリスト岩永善信氏推薦にて日本アジアギター教育協会理事の一員、八木山PEPEギター教室主宰。



◆舞台制作◆

□ 照 明: 有志賀舞台照明 (代表: 有志賀 貴) □ 音 喧: SOUND PROJECT Random House (代表: 佐藤典志) □ チェンバロ式: ハヤシ・チェンバロ製作所 (林 裕希) □ ピアノ調律: 音石邦浩 (株式会社ママハミュージッククリテイリング) □ 舞台デザイン: さいとうみのる

